

分科会の見直しについて

令和4年3月1日

福島研究開発部門 福島研究開発拠点
廃炉環境国際共同研究センター

経緯:

- ・「6つの重要研究開発課題」(NDF)の研究戦略立案に向け分科会活動を開始し、研究戦略立案後は各機関により分科会活動として継続。
- ・JAEAでは、基礎・基盤研究の全体マップに「6つの重要研究開発課題」を取り込みその活動をフォロー、加えて「事故進展挙動解明に関する分科会」を新設して活動

見直しの検討:

- ・6つの重要研究開発課題の進捗状況を精査
- ・全分科会対象に統廃合(新設含む)を検討

JAEA事務局

- ・燃料デブリ等の研究に関する分科会
- ・特殊環境下の腐食現象の解明に関する分科会
(事故炉廃止措置のためのリスク管理技術研究会)  本日議論
- ・画期的なアプローチによる放射線計測技術に関する分科会
- ・廃炉工程で発生する放射性飛散微粒子挙動の解明に関する分科会
- ・事故進展挙動解明に関する分科会

JAEA外事務局

- ・放射性物質による汚染機構の原理解明に関する分科会
- ・廃炉工程で発生する放射性物質の環境中動態評価に関する分科会

重要研究開発課題	主な取組
研究マップ検討	基礎・基盤研究の全体マップ
燃料デブリ等の研究 <small>※燃料デブリの経年変化プロセス等の解明、廃炉工程で発生する放射性飛散微粒子の解明が統合</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料デブリ経年変化特性の推定(ロシアTENEX/RosRAO、廃炉・汚染水対策事業) ・燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術の開発(IRID(JAEA)、廃炉・汚染水対策事業) 等
事故炉特有の腐食劣化現象解明と廃止措置リスク管理技術 <small>※特殊環境下の腐食現象の解明、事故炉廃止措置のためのリスク管理技術研究が統合</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線環境下での腐食データベースの構築(JAEA、英知事業) ・微生物生態系による原子炉内物体の腐食・変質に関する評価研究(慶応大、英知事業) 等
画期的なアプローチによる放射線計測技術	<ul style="list-style-type: none"> ・高線量率環境下における小型半導体を用いたバーチャルピンホールカメラの開発(JAEA、英知事業) ・拡張型スーパードラゴン多関節ロボットアームによる圧力容器内燃料デブリ調査への挑戦(東工大、英知事業) 等
廃炉工程で発生する放射性飛散微粒子挙動の解明	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性飛散微粒子挙動データの採取・評価の実施(JAEA、廃炉汚染水対策事業) ・アルファダストの検出を目指した超高位置分解能イメージング装置の開発(東北大、英知事業) 等
事故進展挙動解明(※JAEA独自活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な炉内状況把握の高度化(IRID(JAEA)、廃炉・汚染水対策事業) ・Multi-Physicsモデリングによる福島2・3号機ペDESTAL燃料デブリ深さ方向の性状同定(早稲田大、英知事業) 等